

大阪厚生年金病院の概要

大阪厚生年金病院

◆ 開設： 昭和27年(1952年)10月27日(建物：築34年)

◆ 病床数： 565床 診療科 22科

◆ 患者数(H18年度)

入院延患者数：164,203人(450人/日)

外来延患者数：327,161人(1,335人/日)

ドック受診者数：932人

(一泊ドック 237人、日帰りドック 695人)

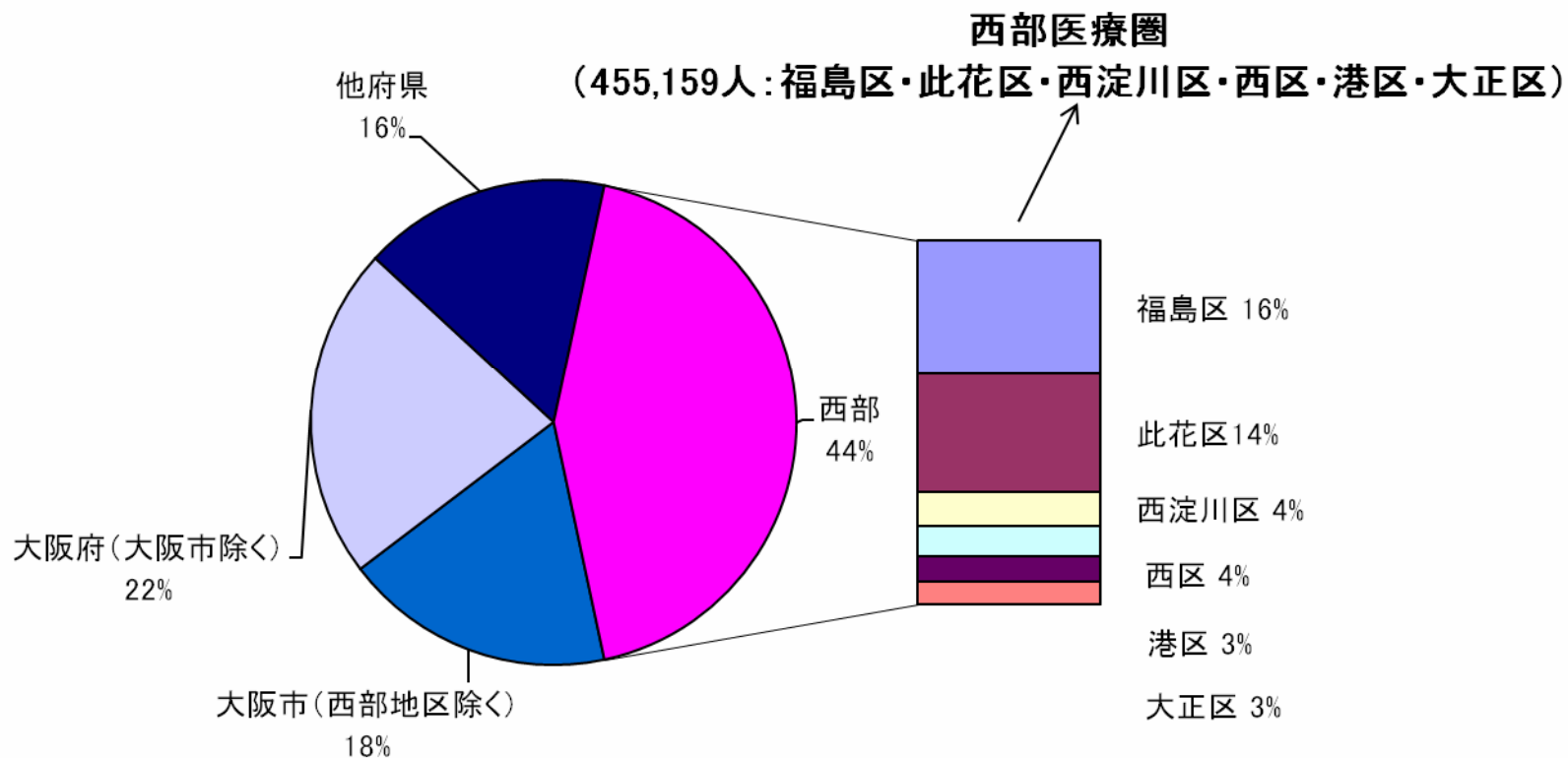
◆ 職員数： 病院 961人

(職員759人、臨時職員154人、派遣社員48人)

看護学校 12人

(職員10人、臨時職員2人)

紹介患者地域分布(H18年度)



特殊診療部門(主なもの)

- ◆プライマリー教育研修センター(救急部)
- ◆内視鏡センター
- ◆脳卒中センター
- ◆血液浄化センター
- ◆外来治療センター
- ◆I. C. U
- ◆母子医療センター { 産科オープンシステム
NICU
- ◆スポーツ医学センター

大阪厚生年金病院の機能

1. 小児救急および産科救急を含む24時間救急医療、24時間分娩
2. 産科オープンシステムおよびNICUを伴う母子医療センター
3. 脳卒中センター
4. 高度な整形外科治療およびリハビリテーション
5. 地域医療支援病院
6. 災害医療対策
7. へき地医療対策
8. 臨床研修指定病院

救急医療(H18年度)

◆外来総患者数	327,161人
◆救急外来患者数	10,749人
	(小児科2,295人)
	(産婦人科723人)
救急車	3,142台
その他	7,607件
◆救急入院数	2,064人

救急当直体制

プライマリーケア科	2名
小児科(小児科+NICU)	2名
産婦人科	1名
内科	1名(休日2名)
外科	1名
整形外科	1名
脳卒中センター	1名
循環器科	1名
<hr/>	
	10名

手術件数

	平成18年度	H19.4~H19.12 (9ヶ月)
手術総数 (レセプト請求上、手術と呼ばれるもの)	11,636件	9,108件
手術件数(手術室)	5,789件	4,408件
緊急手術件数	446件	430件

大阪厚生年金病院の重点項目

- ◆母子医療センター〔NICU8床および産科オープンシステム〕

(来年度NICUを12床へ増床予定)

小児科常勤医12名、産婦人科常勤医10名、常勤助産師26名

- ◆脳卒中センター〔SCU6床〕

- ◆循環器病センター(来年度)

- ◆4疾患(癌・脳卒中・心筋梗塞・糖尿病)

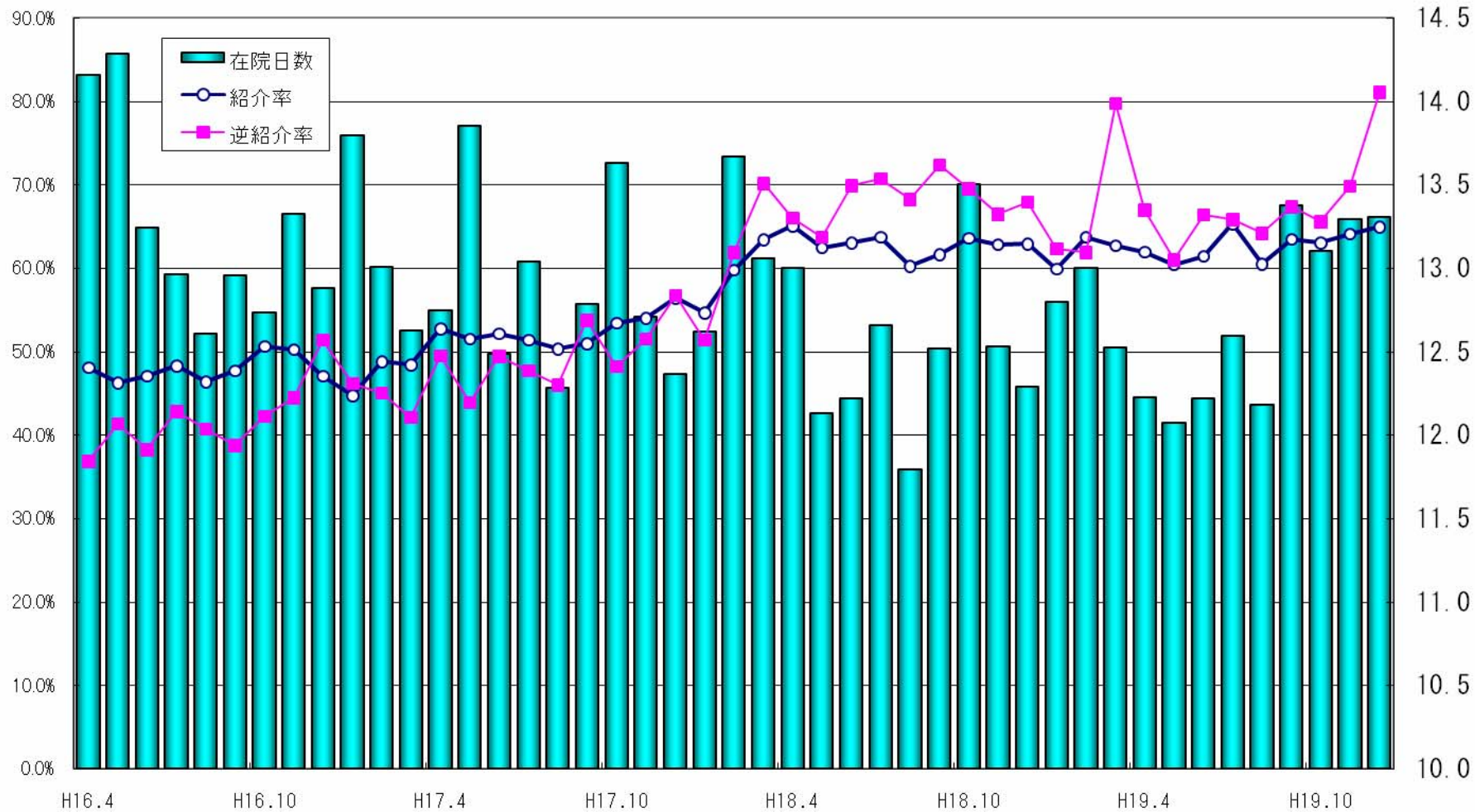
5事業(救急・小児・周産期・僻地・災害医療)〔次頁〕

4疾患5事業における取組み

- がん対策
 - … がん治療研修指定病院、緩和ケアチームの活動
- 脳卒中対策
 - … 脳卒中ケアユニット(6床)の稼動
- 急性心筋梗塞対策
 - … 循環器病センターの設立
- 糖尿病・腎不全対策
 - … 糖尿病内科専門医5名、腎臓内科専門医4名、透析センター(20床)
- 救急医療対策
 - … 24時間全科対応救急医療
- 小児救急を含む小児医療対策
 - … 24時間小児救急医療、NICU(8床)設置、母子医療センターの設置
診療所医師4名を含む地域連携診療
- へき地医療対策
 - … 北海道 登別厚生年金病院へ医師・看護師を定期的に派遣
- 災害医療対策
 - … 災害医療協力病院

地域医療連携

紹介率と逆紹介率



地域医療連携の実績

● 院外からの医療機器の共同利用件数

(MRI、CT、Angiography、消化管X線、骨密度、心電図、超音波など)

15年度	16年度	17年度	18年度	H19.4～H19.12 (9カ月間)
907件	1,175件	1,481件	1,532件	1,066件

● 産科オープンシステムを利用した分娩件数

登録産科医30名、助産師40名(平成19年12月31日現在)

	H16.6～H17.3	17年度	18年度	H19.4～H19.12 (9カ月間)
オープン利用	29件	77件	69件	73件
(全)分娩	310件	480件	504件	526件

地域医療連携の実績

— 地域のための研修会等 —

● 医療従事者対象

- 手の外科診療班症例検討会
- 脳卒中カンファレンス
- 乳腺疾患カンファレンス
- 北野動脈硬化セミナー
- 近畿内視鏡治療研究会
- なにわESDカンファレンス
- 消化器系疾患研究会
- 大阪消化器フォーラム
- 神戸消化管内視鏡治療研究会
- 退院支援ネットワーク大阪 等

● 地域住民対象

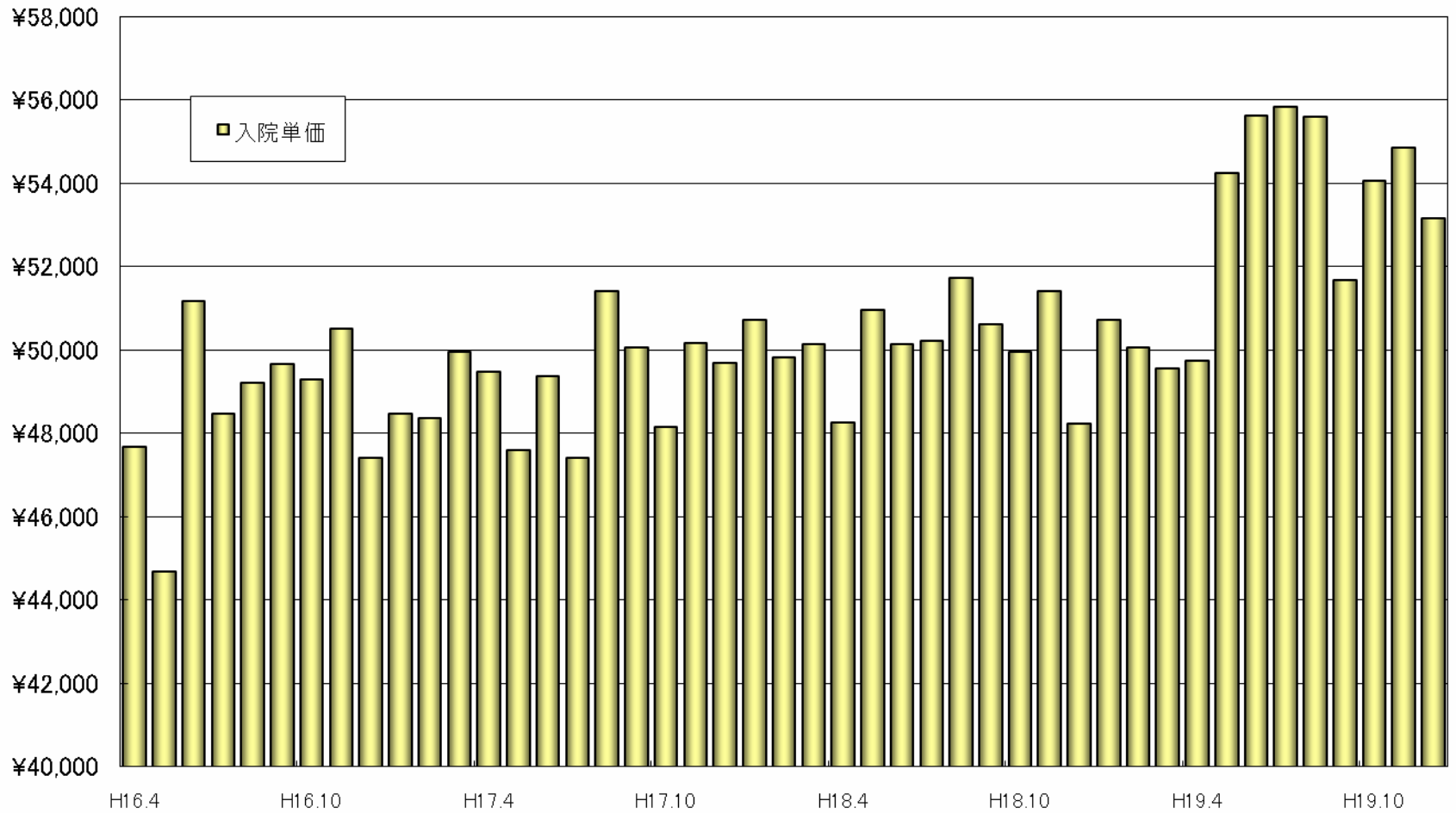
- 股関節教室
- 消化器病懇話会
- 腎臓病教室
- 糖尿病教室
- 禁煙教室
- 両親学級
- 子どもの健康教室
- 歯科公開講座 等

経営状況

大阪厚生年金病院経営状況

	収益部門 (億円)	費用部門 (億円)	本部経費 (億円)	給与比率 (%)	経常利益 (億円)
平成12年度	117.9	117.7	3.4	50.3%	0.2
平成13年度	115.0	111.5	3.3	51.9%	3.5
平成14年度	116.4	113.5	3.3	52.6%	2.9
平成15年度	120.4	118.1	3.4	52.5%	2.3
平成16年度	123.7	119.1	2.9	50.0%	4.6
平成17年度	126.9	122.5	2.4	48.7%	4.4
平成18年度	125.8	121.7	1.8	51.1%	4.1
平成19年度	133.3 (見込)				

1日入院単価



主な施設基準

平成19年12月1日現在

項	目	承認年月日	承認番号
入院基本料	一般病棟入院基本料（7対1）	平成19年5月1日	（入院一般）第176号
入院基本料等加算	電子化加算	平成18年4月1日	（電子化）第100385号
	臨床研修病院入院診療加算	平成16年4月1日	（臨床研修）第21号
	救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算	平成18年4月1日	（救・乳）第100136号
	診療録管理体制加算	平成12年4月28日	（診療録）第25号
	重症者等療養環境特別加算	昭和56年12月1日	（重）第31号
	栄養管理実施加算	平成18年4月1日	（栄養管理）第100111号
	医療安全対策加算	平成18年4月1日	（医療安全）第100081号
	褥瘡患者管理加算	平成16年4月16日	（褥）第141号
	褥瘡ハイリスク患者ケア加算	平成18年4月1日	（褥瘡ケア）第100011号
	ハイリスク分娩管理加算	平成18年4月1日	（ハイ分娩）第100047号
特定入院料	特定集中治療室管理料	平成15年4月30日	（集）第27号
	脳卒中ケアユニット入院医療管理料	平成18年11月1日	（脳卒中ケア）第4号
	新生児特定集中治療室管理料	平成19年7月1日	（新）第28号
	小児入院医療管理料2	平成19年7月2日	（小入2）第20号
指導管理	高度難聴指導管理料	平成6年10月20日	（高）第239号
	地域連携小児夜間・休日診療料2	平成18年5月31日	（小夜2）第7号
	ニコチン依存症管理料	平成19年5月1日	（ニコ）第318号
	開放型病院共同指導料	平成12年6月29日	（開）第32号
	ハイリスク妊産婦共同管理料（Ⅱ）	平成18年4月1日	（ハイⅡ）第100002号
	薬剤管理指導料	平成16年7月30日	（薬）第16号

項	目	承認年月日	承認番号
検査	血液細胞核酸増幅同定検査	平成10年2月1日	（血）第33号
	検体検査管理加算（Ⅰ）	平成12年7月31日	（検Ⅰ）第153号
	補聴器適合検査	平成13年2月1日	（補聴）第8号
画像診断	画像診断管理加算1	平成14年4月30日	（画1）第54号
	単純CT撮影及び単純MRI撮影	平成18年4月1日	（単）第100074号
	特殊CT撮影及び特殊MRI撮影	平成18年4月28日	（特）第101号
注射	無菌製剤処理加算	平成3年4月1日	（菌）第9号
	外来化学療法加算	平成14年6月28日	（外化）第19号
リハビリ	総合リハビリテーション施設	平成11年4月30日	（リ総）第27号
	心大血管リハビリテーション料（Ⅰ）及び医学管理料（Ⅰ）	平成18年4月1日	（心Ⅰ）第100002号
	脳血管疾患等リハビリテーション料（Ⅰ）及び医学管理料（Ⅰ）	平成18年4月1日	（脳Ⅰ）第100029号
	運動器リハビリテーション料（Ⅰ）及び医学管理料（Ⅰ）	平成18年4月1日	（運Ⅰ）第100199号
	呼吸器リハビリテーション料（Ⅰ）及び医学管理料（Ⅰ）	平成18年4月1日	（呼Ⅰ）第100156号
処置	エタノールの局所注入（甲状腺）	平成17年9月30日	（エタ甲）第8号
	エタノールの局所注入（副甲状腺）	平成17年9月30日	（エタ副甲）第4号
手術	ペースメーカー移植術、ペースメーカー交換術	平成16年4月16日	（ペース）第67号
	補助人工心臓	平成19年8月1日	（補心）第10号
	体外衝撃波胆石破砕術	平成4年5月1日	（胆）第10号
	体外衝撃波腎・尿管結石破砕術	平成2年12月1日	（腎）第17号
	医科点数表第2章第10部手術の通則5及び6に掲げる手術	平成18年4月1日	（通手）第100231号
	麻酔管理料	平成19年7月31日	（麻管）第67号
	放射線治療専任加算	平成14年4月30日	（放専）第11号
	高エネルギー放射線治療	平成14年4月30日	（高放）第18号
食事療養	入院時食事療養（Ⅰ）	昭和57年8月1日	（食）第6号
歯科	地域歯科診療支援病院歯科初診料	平成19年8月1日	（地歯初）第2号
	歯科疾患総合指導料	平成18年4月1日	（歯総指）第104111号
	補綴物維持管理料	平成10年10月10日	（補綴）第452号

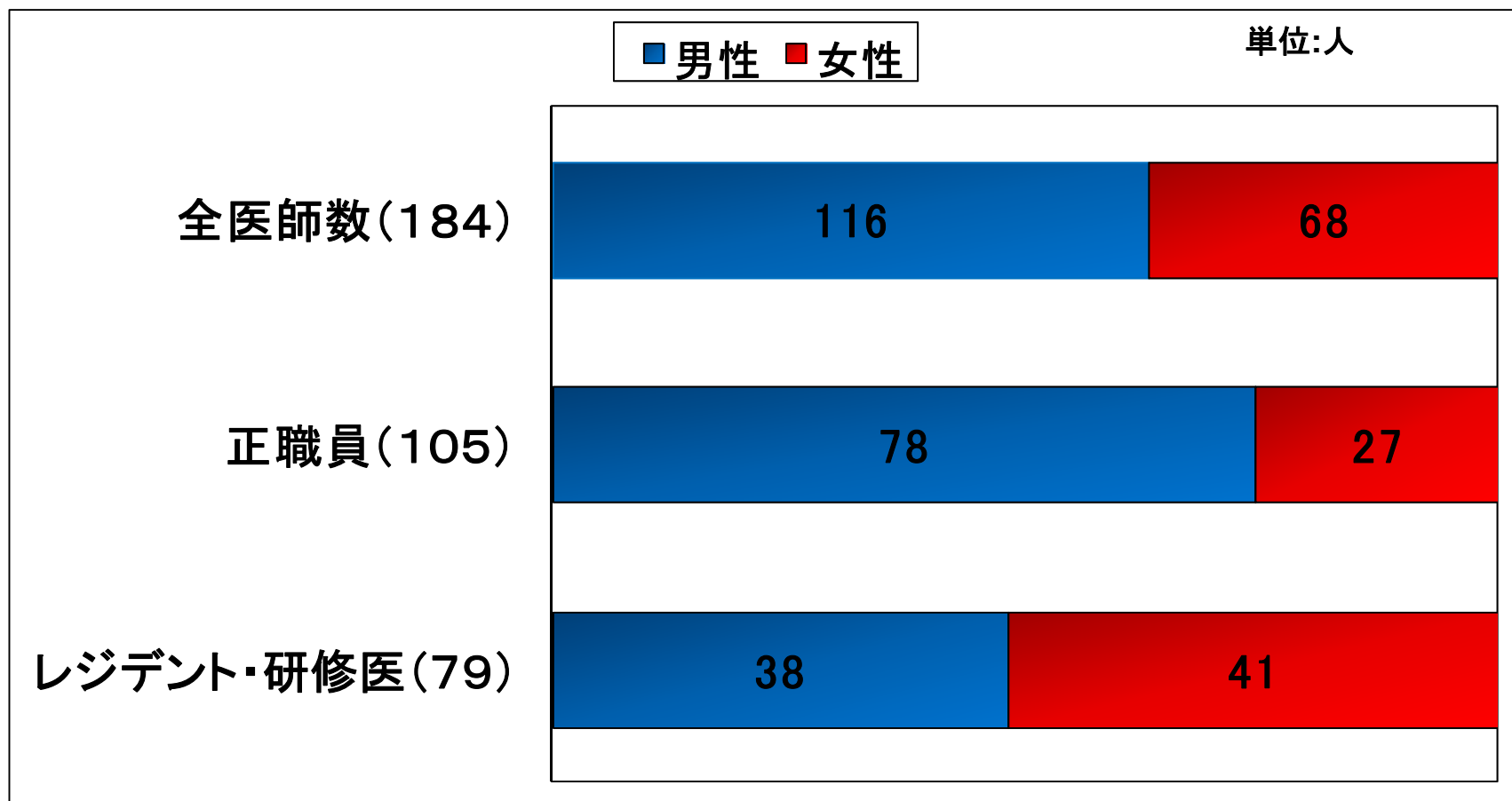
DPC医療機関別係数

		H18.4.~ H19.12	H20.1~3	H20.4~H22.3
(ア)機能評価係数	一般病棟入院基本料7対1	0.1069	0.1069	0.1005
	臨床研修病院入院診療加算1単独型	0.0010	0.0010	0.0012
	診療録管理体制加算	0.0008	0.0008	0.0009
	医療安全管理体制加算	0.0013	0.0013	0.0015
	地域医療支援病院入院診療加算		0.0294	0.0321
	計	0.1100	0.1394	0.1362
(イ)調整係数		1.0354	1.0354	1.1090
(ア)+(イ) 医療機関別係数		1.1454	1.1748	1.2452

人材確保

大阪厚生年金病院の医師数と男女比率

平成20年2月現在



育児支援のスケジュール



ベビー誕生

子ども
小学校卒業

1年

2年

3年

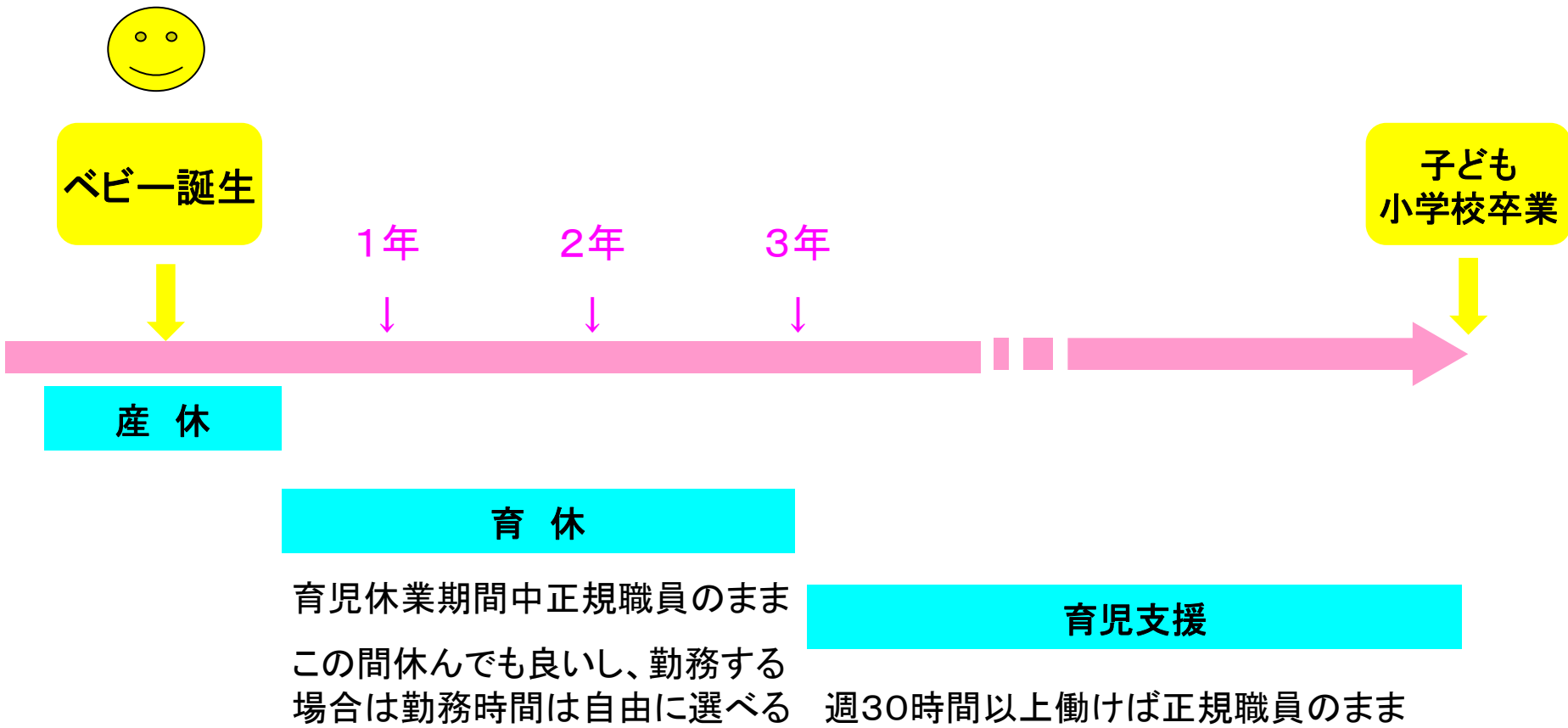
産 休

育 休

育児休業期間中正規職員のまま
この間休んでも良いし、勤務する
場合は勤務時間は自由に選べる

育児支援

週30時間以上働けば正規職員のまま



医療職職員男女構成比 子育て支援割合(女性医師)

職名	女性計	配偶者有	子供有	支援有	割合(%)
部長	2	2	1	0	0.00
医長	20	12	11	10	90.9
医員	5	4	4	4	100.0
フェロー	4	3	2	2	100.0
レジデント	22	7	1	1	100.0
臨床研修医	15	1	0	0	0
合計	68	29	19	17	91.5

育児支援中の女性医師

20年2月現在

	所属	氏名	子供の年齢	院内保育所	駐車場利用	時短	勤務日短縮	当直無	当直月2回	残業無	育児休業
1	産婦人科	K.Y	4歳、1歳	○	○	○ (7時間)		○		○	
2	産婦人科	F.A	1歳		○				○	○	
3	産婦人科	N.E	4歳		○			○		○	
4	循環器内科	Y.H	1歳		○			○			
5	小児科	N.S	3歳、1歳	○	○	○ (7時間)	週4日	○		○	
6	内科	A.M	3歳、1歳		○			○		○	
7	内科	I.R	3歳		○			○		○	
8	内科	M.M	8歳、7歳					○		○	
9	内科	Y.H	0歳	○	○	○ (5~6時間)	週2日	○		○	
10	内科	T.M	0歳	(育児休業中)							○ (20年3月まで)
11	皮膚科	S.J	4歳、1歳	○	○	○ (7時間)		○		○	
12	皮膚科	S.H	9歳、6歳		○	○ (7時間)		○		○	
13	皮膚科	K.S	0歳	(育児休業中)							○ (21年3月まで)
14	麻酔科	Y.M	5歳		○			○		○	
15	麻酔科	N.M	2歳		○			○		○	
16	リハビリテーション科	M.K	7歳、4歳		○	○ (6時間)		○		○	
17	外科	K.E	1歳					○		○	

初期研修医・後期研修医応募者数の推移

(年)	2004	2005	2006	2007	2008
初期研修医数(受験者数)	93	49	43	68	73
(採用数)	(12)	(10)	(10)	(10)	(10)
後期研修医数 (男女比)			16 M:11 F:5	23 M:9 F:14	24 M:15 F:9

2007年後期研修医数(23)の内訳

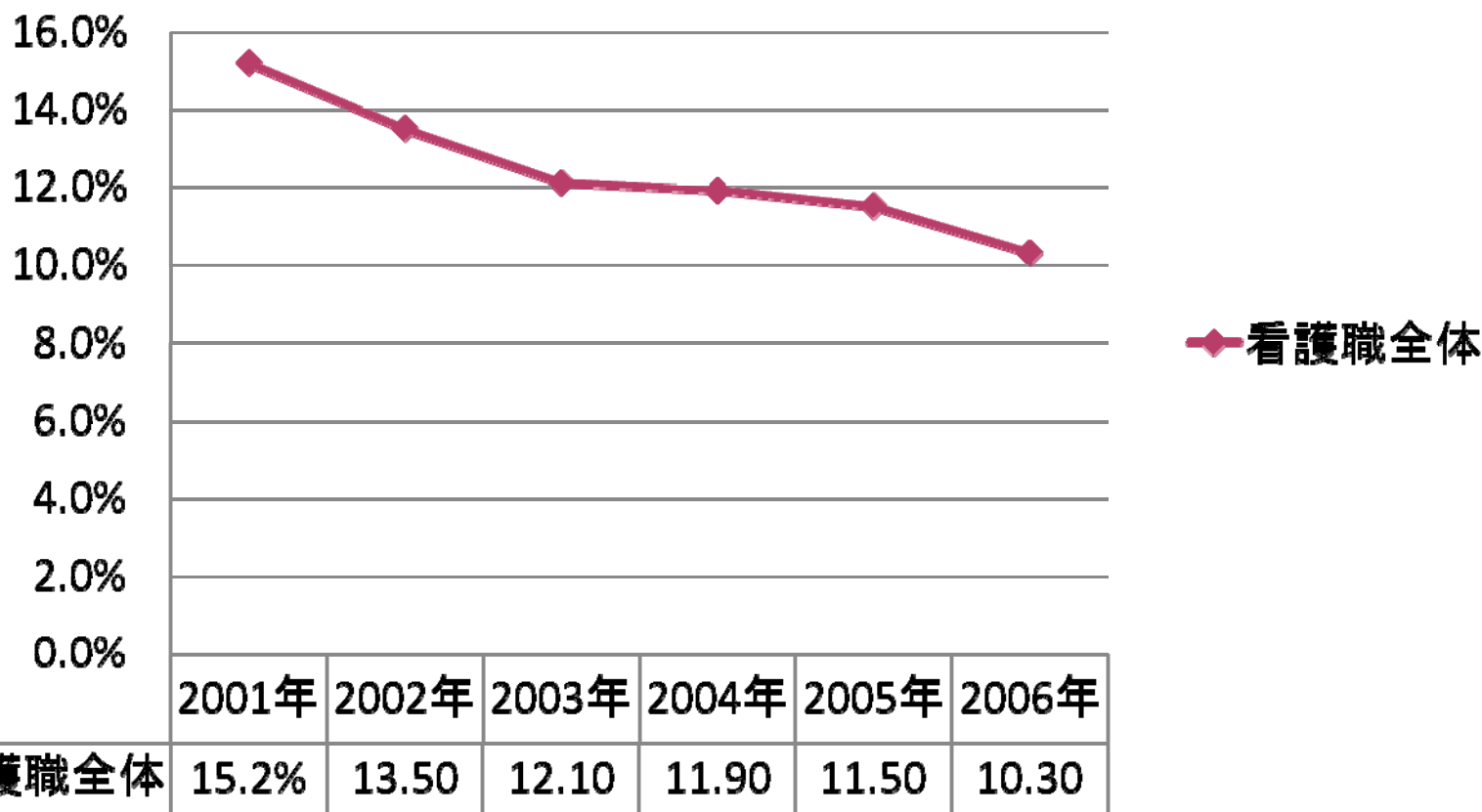
- ・内科(6)[消化器(3) 腎臓(2) 糖尿(1) 循環器(1)]
- ・外科(4)[消化器(2) 乳腺(2)]
- ・産婦人科(3) ・小児科(3) ・プライマリケア(2)
- ・泌尿器科(1) ・皮膚科(1) ・形成外科(1) ・放射線科(1)

各種実習生受入(平成19年)

職種	人数
医学生	50人
看護学生	123人
薬剤部学生	23人
臨床検査学専攻学生	5人
栄養学部学生 (臨床血液学・臨床免疫学実習)	2人
放射線学専攻学生	6人

職種	人数
理学療法学専攻学生	25人
作業療法学専攻学生	12人
視能訓練士養成学校学生	5人
臨床工学技士養成学校学生	7人
歯科衛生士養成学校学生	19人
義肢装具士養成学校学生	2人

大阪厚生年金病院の看護師離職率



新卒採用者 離職率	0	16.27	2.20	2.30	4.76	2.20
-----------	---	-------	------	------	------	------

2006年度 につけい子育て支援大賞

◆ 民間企業部門(応募総数79件)

松下電器産業

日産自動車


P&G



大阪厚生年金病院

日本医療機能評価機構認定病院 〒553-0003 大阪市福島区福島4-2-78 働きやすい病院評価認定病院
大阪厚生年金病院 TEL.(06) 6441-5451 大阪府「男女いきいき・元気宣言」登録事業者
FAX.(06) 6445-8900 につけい子育て支援大賞受賞 文字の大きさ - ○ +

HOME 病院のご紹介 交通アクセス 診療科等のご案内 患者さまへ 医療機関の方へ 病院からのお知らせ 臨床研修 職員募集




大阪厚生年金病院は、
公益医療を重要視し、
小児救急などの救急医療や災害医療を
担っています。
病院全体で地域連携が盛んです。
24時間分娩にも対応しています。

患者様はこちら

- 受診のご案内
- 入院のご案内
- 外来診察担当表
- 人間ドックについて
- 施設のご案内
- 患者情報室について

りません。
[お知らせ一覧はこちら>>](#) [メールフォームはこちら>>](#)



● かかりつけ医の先生から当院専門医へ対するご質問はこちらをクリックしてください。
＜午前＞8:30～11:30 ＜午後＞予約診療
該当する専門医よりお答え申し上げます。なお、緊急を要する場合には、その旨を付記していただければ幸いです。

日本医療機能評価機構認定 働きやすい病院評価認定 大阪府「男女いきいき・元気宣言」事業者登録 「につけい子育て支援大賞」受賞

厚生年金病院の存続に関する署名数

【2006年(平成18年)1月18日 川崎二郎厚生労働大臣へ提出】

登別病院	103,741
東北病院	24,879
東京病院	66,576
湯河原病院	41,621
大阪病院	106,488
星ヶ丘病院	127,323
高知病院	37,283
玉造病院	56,902
九州病院	222,839
湯布院病院	48,104
合計	835,756

厚生年金病院の運営上の特徴

	厚生年金病院(厚生団7病院)
運営	一体化(個別の預金はない)
人事	医師、コメディカル、事務員の交流が極めて盛ん
技術交流	厚生年金医療フォーラムなど多数
医療材料	共同購入など